出前講座　区分：河川　講座名：河川災害

岩手河川国道事務所
流域治水課

「北上川の洪水の歴史と水害対策」

開催概要

- 開催日時　令和7年6月13日（金）13:45～14:35
- 開催場所　洋野町立大野中学校
- 参 加 者　2年生　生徒40名
- 講座目的　大野地区と盛岡地区を比較しながら防災への学びを深めること

実施内容

今回の出前講座は、洋野町立大野中学校からの依頼で、当事務所職員が中学校に出向いて出前講座を行いました。

大野地区では有家川水系有家川と大野川が身近にあり、大野中学区の多くの地域が浸水想定区域となっているため、防災学習に力を入れているとのことです。

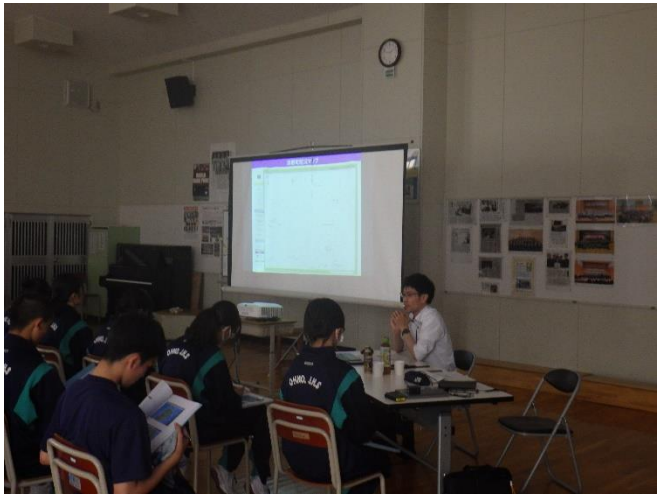
まず最初に北上川の特徴を紹介し、過去に岩手県内を襲った水災害を振り返りながら国土交通省が進めてきた治水対策について盛岡市内に重点を置きながら説明しました。

次に洪水時に河川の状況を知る方法について説明を行い、洪水への自分自身の備えへの大切さを伝えました。

最後に気候変動を踏まえた水災害対策として現在国土交通省が進めている「流域治水」について説明するとともに、国土交通省の役割や仕事の重要性について説明を行い、国土交通行政への理解を促しました。

今後、洋野中学校では盛岡市での宿泊研修を控えているということで今回の出前講座で学んだことが研修の一助となれば幸いです。

実施状況



講義の様子



会場の様子